

サクラやモモの近くでこんな虫、木くずを見かけたら

通報お願いします！



黒い体に赤い首

幼虫のフン



↓こんな大きさ
(体長2.5~4cm)



写真提供：埼玉県環境科学国際センター

この虫は「クビアカツヤカミキリ」という**特定外来生物**で、
サクラやモモの樹を枯らします！！

兵庫県自然・鳥獣共生課 078-362-3389

クビアカツヤカミキリとは？

サクラ・ウメ・モモ・スモモ等の主にバラ科の樹木を加害するカミキリムシで、特定外来生物に指定されています。★詳しい生態はWEB「ひょうごの環境」へ

被害木の様子

サクラ



モモ被害木断面



4～10月に幼虫は樹の内部を食べ、木くずに似たフス（フラス）を大量に排出しながら成長します。

成虫は5月末～8月に活動し、樹皮に1000個近くの卵を産みます。

フラスの見分け方



クビアカツヤカミキリのフラス

繊維状の木くずがない



他種のフラス

繊維状の木くずが多くみられる

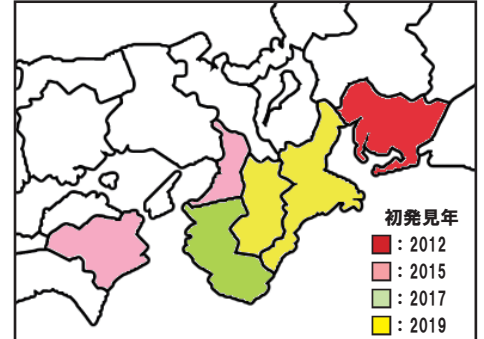
フラス写真提供：埼玉県環境科学国際センター

被害が出たら・・・

被害にあった樹は、連鎖被害防止のため伐採が必要です。

桜並木をすべて切り倒した事例も国内で報告されています。

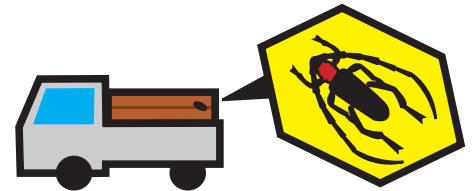
- ①ウメ・モモの果樹園 → 甚大な農業被害が発生。
- ②公園や街路樹、学校、文化財のサクラ・ウメ → 景観が悪化
「お花見」ができなくなります。



兵庫県近隣の侵入状況（2020年時点）

いつ・どこで見つかってもおかしくありません！！

クビアカツヤカミキリは、車、鉄道に付いて拡大すると考えられています。被害府県に隣接した兵庫県は、いつクビアカツヤカミキリが侵入してもおかしくありません。



兵庫県自然・鳥獣共生課（078-362-3389）または お住まいの自治体窓口にご連絡ください。

- ・ 成虫、フラスの発見日時・発見場所・発見時の状況をお知らせください。
- ・ 可能であれば写真を撮影してください。
- ・ 成虫を捕まえた場合はその場で殺処分してください。
※クビアカツヤカミキリを **生きたまま持ち運ぶことは違法**となります。
- ・ 死んでいる個体であっても、見つけた場合は連絡してください。